

丹波篠山市立西紀北小学校 学習や生活に関する学力向上プラン

本校は、丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（５年生：国語・算数、以下「市調査」と呼ぶ）及び全国学力・学習状況調査（６年生：国語・算数・理科 以下「全国調査」と呼ぶ）の結果をもとに「学習・生活に関する学力向上プラン」を作成いたしました。

学力の定着状況をご確認いただき、子どもたちの学習・生活習慣の改善や学校の教育活動に対して、ご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※なお、本校は少人数のため、正答率や回答内容に個人差が大きい側面もあり、一概に本校の全校的な傾向とは言えないことを申し添えます。

課題と対応

国 語

文章を正しく読み取り、要約したりまとめたりする力をつける。

成果と課題

- ・漢字の読み書き、言葉の学習などはよく定着していました。これは、漢字検定の積み上げや、漢字テストなどの取り組みなどの成果だと考えています。
- ・あるクラスの『学級会での話し合いの様子』の一部を読んで、話し手の伝え方の工夫や、伝えたいことの中心を捉えることができていました。物語文を読んで、登場人物の人柄や人間関係を正しく捉えることもできています。
- ・物語文を読んで、登場人物の気持ちを行動や会話文などから捉えることには課題があります。また、説明的な文章を読んで、文章全体の構成（はじめ、なか、おわり）を捉えたり、それぞれの段落に書かれている内容を要約したりすることに課題が見られました。

対応

『説明文』の授業では、文章全体の構成を捉えたり、段落の文章を要約したりする活動を大切にしていきます。また、文章中の言葉を引用しながら自分の感想を書く活動も取り入れています。国語の授業だけでなく他の教科の学習でも、問われている内容をまとめ、読み取ったことを書いて整理する時間を確保していきます。

言語については引き続き、読書活動をさらに充実させるため、図書館支援員の協力のもと、図書室や中央図書館の本を紹介したりして本に親しむ機会を作っていきます。読書カードを活用して読んだ本を記録していく学習も進めていきます。

算 数

いろいろな考え方にふれさせ、自分の言葉でまとめる力をつける。

成果と課題

- ・計算問題、概数、角度など、基本となる問題はよく定着していました。これは、西紀北小学校で継続的に取り組んでいる計算検定の積み上げや、学習で理解したことを反復練習していることの成果だと考えられます。
- ・『割合』の問題に課題が見られました。百分率を分数で表したり、割合を表した図を見て答えを求めたりする力が定着していません。

対応

算数では、授業で具体物を使った指導を積極的に取り入れることで、図形や割合等の量感をイメージできる指導を進めていきます。また、自分の考えを進んで発表したり、おたずねをしたりして、自主的に学習に取り組む態度を育てるとともに、色々な考え方に触れる機会を設けることにより、なぜそうなるのかを考える習慣をつけていきます。

理 科

自分たちで問題を見つけたり、自分の考えを書いたりする力をつける。

成果と課題

- ・ 「メスシリンダー」など、理科で使用する道具の名前や使い方がよく定着していました。昆虫のからだのつくりや育ち方をはじめとする基礎的な知識もよく定着していました。授業でのていねいな指導、ドリルやプリントを使った復習の成果だと考えられます。また、少人数のため道具や具体物に触れる機会が多いことも、知識の定着に役立っていると考えられます。
- ・ 思考力や表現力を問う問題に課題が見られました。

対応

理科では、自分たちで問題を見つけしていく力が重要視されています。そして見つけた課題を実験などで解決していく力や、結果から分かったことをまとめていく力が必要とされています。そこで本校では、自分の考えを書いたり、出し合ったりする活動を積極的に取り入れていきます。また、児童がより問題意識を持ち、考えを深められるような授業づくりをしていきます。

学習・生活習慣

よりよい生活習慣を確立し、あたたかい人間関係を構築する。

学習・生活習慣に関する調査では、生活習慣の確立や約束を守る、責任を持ってやりぬくといった規範意識についてはどの学年も全国に比べて上回っていました。これは日頃から家庭でも良い習慣づけができてきている成果だと思います。今後も続けていってほしいと思います。

課題としては、生活習慣の中では就寝時間が全体的に遅いことや、ゲームをする時間が全国に比べて上回っている傾向が見られました。学校とご家庭が連携して、よりよい生活習慣の定着を進めていくことが大切です。ご家庭での声かけをよろしくお願いします。

その他、自分が相手からどう見られているかについて低い評価している児童がやや多い傾向が見られました。学校生活では、できたことだけでなくその経過をほめたり、より良い行動に気付かせる活動を通して、人とのつながりを大切にしたい温かい人間関係づくりを構築していきます。

【保護者の方へのお願い】

学力の向上には、家庭学習の習慣づくりが大切です。学習に集中できる環境の中で家庭学習に取り組み、学校で学んだことをもう一度復習することで学習したことが定着します。

以下の点について今後ご協力をお願いします。

☐宿題に集中して進んで取り組む。

☐平日の学習時間【1・2年 20～30分】【3・4年 30～45分】【5・6年 45～60分】を目安にして取り組む。

☐忘れ物がないか自分で毎日点検する。

☐いつも同じくらいの時刻に就寝し、起床する。

☐朝ごはんを毎日食べる。

☐情報機器の使用については家庭で話し合って使う。

